



「みんなに紹介したくなる」そんなまちをつくります

「流山市総合計画後期基本計画」が今年度からスタートします。流山市では、将来の都市イメージを「都心から一番近い森のまち」とし、市民の皆様にとって住みやすい、より良いまちとなるよう、まちづくりを進めています。平成22年度は、福祉・教育・環境・土木などの分野をあわせて849の事業を行います。

今回の特集号では、今年度、流山市が取り組んでいく主な事業についてご紹介します。ご紹介する事業以外にも流山市ホームページ・企画政策課のページに「平成22年度主要事業」として掲載していますので、あわせてご覧ください。



2010年度、流山市が取り組む主な仕事
ことしは、
これをやります！

井崎市長からの メッセージ



今年の主な事業を
ご紹介します

流山市長 井崎 義治

昨年、ご好評をいただいた新年度の事業紹介特集号「ことしは、これをやります！」の平成22年度版をお届けします。

一昨年以來、非常に厳しい経済環境の中、市民の皆様にお納めいただく税金を有効に活用するため、昨年以上に「1円まで活かす市政」に留意します。

また市民ニーズに対応する事業選定に努め、保育所整備による子育て支援や、高齢者の方々が地域で安心して暮らせるための施設整備、ぐりんバスの新路線の導入など、流山市が今年度取り組む仕事として849の事業を決定しました。

ここに掲載した事業は限られますが、選定した平成22年度事業のすべてが、16万2千市民の皆様にとって重要なものであると考えています。

市民の皆様とともに、「都心から一番近い森のまち」にふさわしい、良質なまちづくりに向け、今年度の事業を全職員一丸となって取り組んでまいります。市民の皆様の叱咤激励をお願い申し上げます。

都 運河駅東口周辺市街地整備事業

予算額 2,034万円



東武野田線運河駅(右側が東口)

東武野田線運河駅東口の開設に向け、未契約者との用地及び補償交渉を進めるとともに、関連する区域への雨水排水整備などを行います。

☎ まちづくり推進課 ☎7150-6090

都市基盤の整備

整備・開発と自然環境の
バランスがとれた流山

都 流山グリーンチェーン戦略推進事業

予算額 447万円



グリーンチェーン認定マーク

TX沿線整備区域内の「熱環境現況観測調査」を引き続き実施するほか、「流山グリーンチェーン戦略」による緑の確保と創出を図るため、その普及・啓発事業として、市民の方々などを対象としたセミナーを開催します。なお、これまでに約2,000戸がグリーンチェーン認定を取得しています。

☎ みどりの課 ☎7150-6092

都 市街地内CO₂吸収源倍増事業 (公園緑地整備保全関連事業)

予算額 3億8,157万円



公園として保全される市野谷の森

県立市野谷の森公園や市野谷の森東近隣公園の整備を支援するとともに、三輪野山近隣公園の整備充実、市内17箇所の市民の森のうち補修を必要とする施設への対応を行います。また、街路樹の補植および剪定による維持管理のほか、緑化を推進するために市民参加型の緑づくりの普及・啓発を促進します。

☎ みどりの課 ☎7150-6092

都 下水道整備関連事業

予算額 12億8,656万円

江戸川左岸流域関連公共下水道については、東深井、江戸川台西3丁目、西初石2・4丁目、平和台4丁目、野々下3・5丁目、名都借、松ヶ丘4丁目、西松ヶ丘1丁目、向小金1・2丁目などで整備します。手賀沼流域関連公共下水道については、東初石3丁目、駒木で整備します。



☎ 下水道建設課 ☎7150-6097

都 遊具施設等安全対策事業

予算額 3,353万円



ブランコで遊ぶ子どもたち(小山小学校)

安全で快適な場を提供するため、野々下水辺公園の再整備をはじめ、既設の公園緑地における遊具などの施設について新しい遊具への更新や補修改良を行います。

☎ みどりの課 ☎7150-6092

都 つくばエクスプレス沿線整備関連事業

予算額 33億1,154万円

県が施行する「運動公園周辺地区一体型特定土地区画整理事業」と「木地区一体型特定土地区画整理事業」を費用負担協定に基づき支援します。本市が施行する「西平井・鱒ヶ崎地区一体型特定土地区画整理事業」については、平成28年度の完成を目指し、事業に取り組んでいきます。また、TX沿線土地区画整理区域内で、雨水管渠と水道管を整備します(雨水管渠:延長5,464m 水道管:延長22,275m)。



TX流山おおたかの森駅

☎ まちづくり推進課☎7150-6090/西平井・鱒ヶ崎地区土地区画整理事務所☎7157-6100
河川課☎7150-6095/水道局工務課☎7159-3233

都 準用河川宮園調整池整備事業

予算額 **6,800**万円



整備後の完成予想パース

既設鋼矢板の老朽化に伴う護岸整備、自然環境への配慮や水質浄化を目的とした修景整備、浄化施設整備の各工事を実施します(平成21・22年度継続事業)。

☎ 河川課 ☎7150-6095

都 新東谷調整池整備事業

予算額 **2億1,179**万円



南流山地区の浸水被害解消を図るため、公共下水道雨水計画に基づき東谷地区の市有地内に雨水調整池を整備するほか、植栽工事を行います(整備面積約9,200㎡ 平成21・22年度継続事業)。

☎ 河川課 ☎7150-6095

都 大堀川リバーサイドパーク・プロジェクト (大堀川防災調節池整備関連事業)

予算額 **2億5,800**万円

北千葉導水路の注水の一部を一級河川大堀川の最上流まで延伸し、河川の水量と良好な水質を保持することで河川環境の改善を図ります。平成22・23年度継続事業として、平成22年度は延長1,000mの管渠布設工事と人孔築造工事(11カ所)を行います。また、平成22~24年度継続事業として水辺活動やコミュニティの場を創出する植栽工事などの修景整備も実施します。



修景整備などが行われる大堀川

☎ 河川課 ☎7150-6095

都 道路整備関連事業(新設・改良など)

予算額 **2億7,525**万円

市道東深井・市野谷2号幹線道路新設では、常磐自動車道北側から江戸川台20号公園までの510mで用地取得と道路整備を実施します。都市計画道路3・3・28号中駒木線道路改良では、流山おおたかの森駅へのアクセス道路として、延長146m区間(幅員18~19m)で用地取得を引き続き実施します。また、江戸川台駅南側の東武野田線201号踏切の拡幅に着手し、歩行者の安全を確保します。



拡幅される江戸川台の踏切

☎ 道路建設課 ☎7150-6094

都 野々下1号雨水幹線整備事業

予算額 **2億3,440**万円



野々下周辺地区の浸水被害解消を図るため、公共下水道雨水計画に基づき、平成21~25年度の5カ年事業として全体延長964mを整備します。平成22年度は延長258mで管渠布設を行います。

☎ 河川課 ☎7150-6095

都 道路維持補修事業

予算額 **2億**円

市道における歩行者および通行車両など、道路利用者の安全性・快適性の確保、道路交通環境の向上を図るため、道路の舗装劣化区間や破損箇所などの維持補修を行います。平成21年度の維持補修実績は、市内全域で約400カ所となっています。



傷んだ市の道路を補修

☎ 道路管理課 ☎7150-6093

都 江戸川台浄水場更新事業

予算額 **8億1,265**万円



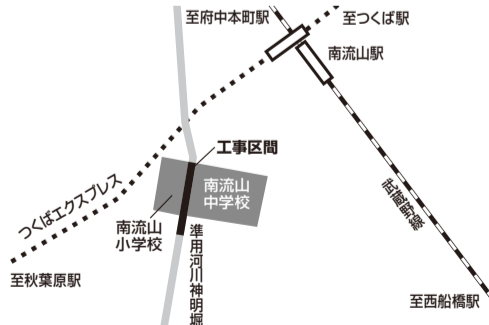
工事中の江戸川台浄水場

老朽化が進んでいる江戸川台浄水場の配水池(1,300m³2基)を撤去し、新たに5,000m³の配水池などを整備します。今年度に配水池は完成し、その後ポンプ施設を含む管理棟を更新します。平成19~24年度までの継続事業です。

☎ 水道局工務課 ☎7159-3233

都 準用河川神明堀改修事業

予算額 **1億6,009**万円



南流山地区の浸水被害解消を図るため、神明堀の河道改修工事を引き続き実施します。平成22年度は、延長約227mの河床掘削工事・床打工事を行い、全区間の整備が完了する予定です。

☎ 河川課 ☎7150-6095

生 生物多様性地域戦略推進事業

予算額 **340**万円



利根運河周辺には、多くの野鳥や野草などが生息

平成22年は国際生物多様性年に当たるほか、生物多様性条約締約国会議(COP10)の開催にも合わせ、本市においても生物多様性に関するシンポジウムを開催します。また、今後、利根運河地区や市野谷の森地区でのモニタリングを実施することから、調査やデータの管理などを行うためのマニュアルを作成します。

☎ 環境政策課 ☎7150-6083

都 ぐリーンバス運行事業

予算額 **3,074**万円



現在、6ルートで運行されているぐリーンバス

平成22年3月から野々下・八木南団地循環ルートを新規導入し現在、6ルートを運行しています。さらに、平成22年度には、向小金・前ヶ崎地域に新たなルートを導入し、駅と周辺市街地を結ぶことで、生活の利便性の向上を図ります。

☎ 都市計画課 ☎7150-6087

生 地球温暖化対策奨励事業

予算額 **500**万円



屋根に設置された太陽光パネル

市域全体のCO₂排出量を削減するため、市内の住宅に1年以上居住し、太陽光発電設備を市内業者から購入・設置した市民の方々に対して奨励金を交付します。

☎ 環境政策課 ☎7150-6083

生活環境 の整備

生活の豊かさを
実感できる流山

生 庁舎太陽光発電設備設置事業

予算額 **1,500**万円



市役所の新第2庁舎

CO₂排出量の削減をさらに市域全体へ啓発するため、千葉県地域グリーンニューディール基金事業補助金を活用し、市役所の新第2庁舎に出力10kwの太陽光発電設備を1基設置します。

☎ 財産活用課 ☎7150-6069 / 環境政策課 ☎7150-6083

生 緑のカーテンモデル事業

予算額 **100**万円



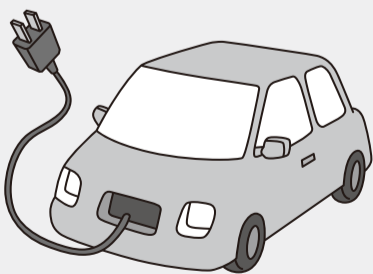
ゴーヤでつくった緑のカーテン

つる性植物などによる日陰づくりの普及を図り、CO₂排出量の削減対策を進めるため、「緑のカーテンづくり」に協力する自治会などにゴーヤの苗を無料で提供します。

☎ 環境政策課 ☎7150-6083

生 電気自動車借上事業

予算額 **72**万円



地球温暖化対策の一環として、電気自動車を公用車として導入し、その環境性能や利便性を広くPRします。平成22年度は1台を導入します。

☎ 環境政策課 ☎7150-6083

生 地球温暖化対策実行計画推進事業

予算額 **57**万円



平成21年度に策定した地球温暖化対策実行計画に基づき、市域全体のCO₂排出量の削減を図るため、「環境家計簿コンテスト」、「公用自転車の利用促進」などの事業を実施します。

☎ 環境政策課 ☎7150-6083

生 安心安全支援事業

予算額 **430**万円

防犯意識の高揚と安心して暮らせる地域社会づくりのため、地域で活動している自主防犯パトロール隊(52団体66自治会)および市民安全パトロール隊(78名)へ防犯パトロール活動の支援を行います。また、犯罪に関する情報の共有を図るため、携帯電話を利用した安心メール(登録者数9,840名)による情報提供を行います。



地域を見守る自主防犯パトロール隊

☎ 安心安全課 ☎7150-6312

生 コミュニティ推進活動関連事業

予算額 **160**万円

小学校区を単位として、自治会、NPO、地区社協などの団体および個人で構成する「地域まちづくり協議会」をモデル的に設置し、地域の課題を地域で解決する市民自治による仕組みを協働で構築します。また、同協議会を支援する「全市コミュニティ推進委員会」を組織するなど、新たなコミュニティづくりを推進します。



昨年11月に開催された「市民まつり」

☎ コミュニティ課 ☎7150-6076

生 消防団施設等整備関連事業

予算額 **4,050**万円

老朽化した第22分団(江戸川台東・西1~4丁目)機械器具置場を新設するとともに、第17分団(思井、中、宮園1~3丁目、芝崎、古間木、前平井、後平井)の機械器具置場を移転し建設します。また、ポンプ性能の低下とNOx・PM法の排気ガス規制に該当する消防団第7分団(加1~4丁目、平和台1・5丁目)の消防ポンプ自動車を更新します。



消防ポンプ車による操法訓練

☎ 消防総務課 ☎7158-0299

生 剪定枝資源化施設運営事業

予算額 **700**万円



森のまちエコセンター(3月撮影)

平成22年4月からオープンする「森のまちエコセンター」の剪定枝資源化施設を円滑に管理・運営し、市内で発生する剪定枝から堆肥やチップを生成。これを市民の方々が利用することで、みどりのリサイクルの促進と循環型社会の構築を図ります。

☎ リサイクル推進課 ☎7157-8250

生 防災施設等整備関連事業

予算額 **4,114**万円



市庁舎内の防災行政無線室

防災行政無線のデジタル化を視野に入れ、現在、72ある子局のうち、平成22年度は11局を更新するとともに、新たに、流山おおたかの森駅北側と流山市生涯学習センターに子局を増設します。また、西深井小学校と流山北小学校の2カ所に防災備蓄倉庫を設置するほか、52カ所の避難場所案内板を更新します。

☎ 安心安全課 ☎7150-6312

生 防犯灯設置費補助事業

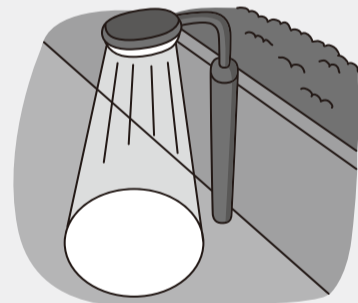
予算額 **1,302**万円

自治会が設置および交換する防犯灯の費用の一部を補助します。

【負担割合】

経費の2分の1の額
(1,000円未満切捨て)

※上限額あり(詳細はお問い合わせを)



☎ 安心安全課 ☎7150-6312

生 自治会活動助成事業

予算額 **2,208**万円



大規模修繕が行われる自治会館

自治会館維持管理費として107の自治会に補助を行います。また、名都野自治会他5自治会の自治会館大規模修繕費の補助を行います。

【維持管理費補助】

会館維持に必要な経費を延べ面積に応じて補助

【大規模修繕費補助】

対象経費の3分の1を補助

☎ コミュニティ課 ☎7150-6076

教 幼稚園、小・中学校耐震改修等関連事業

予算額 20億5,502万円



工事が行われる流山北小学校

学校建物耐震補強計画に基づき、学校施設の耐震補強およびトイレ改造等の工事を実施することで、教育環境の向上を図ります。

【工事対象の学校建物】

幼稚園／江戸川台幼稚園園舎
小学校／長崎・東・流山北・八木北の各小学校校舎 中学校／南部・東深井・常盤松の各中学校校舎

☎ 教育総務課 ☎7150-6103

教育文化 の充実向上

学び、受け継がれ、 進展する流山

教 学校サポート看護師派遣事業

予算額 1,319万円



小・中学校の児童生徒の健康管理および保健教育の向上を図るため、市域を4地区に分け、各地区の小学校1校、中学校1校へ各1名合計8名の看護師を配置します。また、特別に健康サポートの必要がある児童生徒の在籍する学校に、1名の看護師を配置します。

☎ 学校教育課 ☎7150-6104

教 生涯学習センター整備充実事業

予算額 2,595万円



流山セントラルパーク駅前の生涯学習センター

平成21年度に音響設備の更新を実施したのに続き、平成22年度には老朽化した多目的ホール照明設備を改修するほか、消防設備の更新を行います。

☎ 生涯学習課 ☎7150-6106

教 小学校英語活動推進事業

予算額 1,242万円



小学校の英語活動の充実、国際理解教育の推進を目的として、語学に堪能で外国文化に精通した人材を小学校に派遣することにより教育内容の充実を図ります。また、英語活動指導員スーパーバイザーを2名雇用することにより、英語活動のレベルのさらなる向上を図ります。

☎ 指導課 ☎7150-6105

教 文化会館耐震改修事業

予算額 6,270万円



家族連れでにぎわう文化会館のホール

流山市文化会館の耐震補強改修および空調設備の改修を平成22・23年度の2カ年継続事業で行います。

☎ 公民館 ☎7158-3462

教 文化財保護推進事業

予算額 235万円



市指定文化財「鱒ヶ崎おびしゃ行事」

市指定文化財の修理などに要する費用の一部を補助し、文化財の良好な保存と文化の継承を図ります。平成22年度は、これまでの無形文化財の保存などに要する経費への補助に加え、新たに有形文化財の修理などに要する経費への補助も実施します。

☎ 図書・博物館 ☎7159-3434

教 東部地域図書館建設事業

予算額 1,029万円



現在、東部公民館内に併設されている東部分館

市立図書館の東部分館に代わる「東部地域図書館」を東部出張所との複合施設として新設します。平成22年度に基本設計および実施設計、平成23年度に建設を行い、平成24年4月に開館を予定しています。

☎ 図書・博物館 ☎7159-4646

福 子ども手当支給事業

予算額 **25億6,926**万円



対象は中学3年生まで

次代の社会を担う子ども一人ひとりの育ちを社会全体で応援することを目的として、平成22年4月からスタートする事業です。中学校3年生までの児童・生徒を対象に一人につき月額13,000円を支給します(所得制限なし)。

☎ 子ども家庭課 ☎7150-6082

教 スポーツフィールド整備事業

予算額 **509**万円



北千葉広域水道企業団用地(大畔地先)を借用し、多目的広場として整備した「おおたかの森スポーツフィールド」を平成22年4月から一般開放します。これにともない受付、申請許可事務および草刈り、グラウンド整備などの管理運営業務を委託で行います。

☎ 生涯学習課 ☎7150-6106

福 私立保育所整備補助事業

予算額 **3億3,944**万円



子どもたちを安心して預けられる施設を整備

安心こども基金を活用し、初石地区(上新宿・若葉台隣接地)・南流山地区(南流山1丁目)の民設民営による保育所の新設および「かやの木保育園」の増改築に対し、建設費の一部を補助することにより、待機児童の解消を図ります。

☎ 保育課 ☎7150-6124

教 民間活力を導入した体育館建替事業

予算額 **1,500**万円



築34年の市民総合体育館

老朽化した現在の市民総合体育館の建て替えについて、民間活力を導入した整備手法を検討するための調査業務を委託します。

☎ 誘致推進課 ☎7150-6319

福 保育所耐震・改修整備関連事業

予算額 **1,026**万円



床補修が行われる東深井保育所

平成20・21年度に行った保育所耐震診断事業により、耐震改修が必要な保育所について、改修に必要な施設の設計を行います。また、向小金保育所と東深井保育所については、床などの補修工事を実施します。

☎ 保育課 ☎7150-6124

市民福祉の充実

誰もが充実した生涯をおくることのできる流山

福 学童クラブ施設整備事業

予算額 **6,634**万円



平成21年度には八木北小学校区の学童クラブを整備

「学童クラブ設置に関する基本方針」と、70名を超える大規模学童クラブの解消を図るため、流山北小学校区学童クラブを、新たな用地に50名規模の施設2棟として整備します。

☎ 保育課 ☎7150-6124

福 子ども医療費助成事業

予算額 **2億8,784**万円



「3歳児健康診査」から

乳幼児および児童の医療費を助成する事業です。平成22年8月から通院費の助成について、対象を小学校就学前から小学校3年生までに拡大します。

【対象】
通院/小学校3年生までの乳幼児(所得制限なし)・児童(所得制限あり)
入院/小学校6年生までの乳幼児・児童(所得制限なし)

☎ 子ども家庭課 ☎7150-6082

福 ヘルスアップ関連事業

予算額 **1,895**万円



エアロバイクによる運動指導

30歳以上の市民および市内在勤者の方々を対象に、一人ひとりにあった運動プログラムに基づき、専門的知識を有している指導員のもとでエアロバイクや筋力アップトレーニングを実施し、体力アップ、メタボリックシンドロームの予防と改善を行います。

☎健康増進課 ☎7154-0331 / 国保年金課 ☎7150-6077
高齡者生きがい推進課 ☎7150-6080

福 介護ヘルパー養成講座助成事業

予算額 **195**万円



少年サッカーチームとふれあう高齡者の方々

高齡者の就労を支援するため、厚生労働省が認定したホームヘルパー2級の資格取得講座を受講した方に、費用の一部を助成します。平成22年度は、59歳以上の方を対象に、40名程度の助成を見込んでいます。

☎高齡者生きがい推進課 ☎7150-6080

福 健康づくり関連事業

予算額 **2億3,775**万円

喫煙による健康影響の知識の普及啓発を行うほか、「たばこに関するアンケート」を実施し受動喫煙防止対策を進めます。また、各種がん検診、食育、健康保持のための相談・指導などの事業を実施します。これまで実施してきた「ふれあいお風呂の日」に代わり、平成22年度からは、70歳以上の高齡者を対象に「シルバーコミュニティ銭湯」を新たに実施します。



昨年の「健康づくり講座」から

☎健康増進課 ☎7154-0331

福 老人福祉センター耐震補強事業

予算額 **347**万円



築38年の老人福祉センター

平成20年度の耐震診断に基づき、老人福祉センターの補強箇所の工事設計を行います。耐震補強工事は平成23年度に行う予定です。

☎高齡者生きがい推進課 ☎7150-6080

福 精神障害者入院医療費助成事業

予算額 **200**万円

平成22年度からの新規事業として、流山市に在住の精神疾患のため入院療養している方の保護者を対象に、入院医療費の一部を助成することで、その世帯の経済的負担を軽減し精神障害のある方やその世帯の福祉の増進を図ります(所得制限あり)。

☎障害者支援課 ☎7150-6081

福 生活保護法等に基づく扶助事業

予算額 **18億2,558**万円

生活保護法に基づく各種扶助事業(生活・住宅・教育・医療・出産・生業・葬祭・介護・施設事務費)を行います。726世帯、1,099人(平成21年12月1日現在)が対象となっています。

☎社会福祉課 ☎7150-6079

福 高齡者ふれあいの家支援事業

予算額 **73**万円

民家などを利用した「ふれあいの家」(現在、北部地区に3カ所、中部地区に2カ所)を開設する団体などを支援し、高齡者の方々の集いの場を提供します。平成22年度には公共施設の指定管理者の協力により、南部地区と中部地区にそれぞれ1カ所ずつ増設するほか、市内全域に配置できるよう団体などへの支援を図ります。



ゆうゆう大学の発表会から

☎高齡者生きがい推進課 ☎7150-6080

福 オストメイト対応トイレ設備整備事業

予算額 **176**万円



市役所に設置されているオストメイト対応トイレ

オストメイト(人工肛門・膀胱)の方に配慮したトイレを初石公民館および北部公民館に整備し、内部障害のある方の施設利用を支援します。

☎障害者支援課 ☎7150-6081

福 障害者地域生活支援事業

予算額 **1億750**万円



障害を持つ方の地域での自立した生活をお手伝いするため、相談、移動、日常生活用具給付、日中一時支援、コミュニケーション支援を行います。また創作・生産活動や社会との交流促進などを地域活動支援センター事業で行います。

☎障害者支援課 ☎7150-6081

産 このまちごはんプロジェクト

予算額 2,020万円

流山産米の消費拡大を図るため、市内小・中学校の給食に流山産米を通年供給し、児童生徒に「米食」への関心を深めていただきます。このため、流山の農業に関心を持っていただけるようモデル校を5校選定し、米づくり体験活動を行います。また、地産地消の普及・定着と米の生産の拡大を図るため、JA出荷米価格と自主流通米価格との差額を農家に助成します。



新川耕地で行われた田植え体験

☎ 農政課 ☎7150-6086 / 教育委員会指導課 ☎7150-6105

産業 の 振興

賑わいと
活気に満ちた流山

産 緊急雇用農業の担い手育成事業

予算額 664万円



体験農園の指導風景から

就農希望者を対象に、市内の農園で農業技術・経営などの指導を行います。実践的な就農研修を行い農業の担い手を育成します。このため、市内の農作物・果樹類の生産および販売業の法人に農業の実践的研修業務を委託します(緊急雇用対策事業により、平成22・23年度で実施)。

☎ 農政課 ☎7150-6086

産 経済活動の創出・産学官連携の推進事業

予算額 2,756万円



昨年のグリーンフェスティバル

広告宣伝ツールなどさまざまな手法を用い、市の知名度・イメージアップや住民誘致、シティセールス活動を展開します。産学官の連携により「流山グリーンフェスティバル」、「森のマルシェ」などの集客機会を創造しながら、市のPR活動を実施します。

☎ マーケティング課 ☎7150-6308

産 ふるさと雇用野菜直売所運營業務委託事業

予算額 1,030万円



運河の朝市にならんだ野菜

国の緊急雇用対策として、「千葉県ふるさと雇用再生特別基金」を活用し、冷凍保存技術の研究施設を利用した野菜などの直売所運營業務を委託することで、地産地消の促進と安心安全な食材提供を行います。

☎ 商工課 ☎7150-6085

産 ポイントカード関連事業

予算額 2,050万円

商工会議所の設立にともない、商業の振興と消費者の利便性向上を図るため、全市共通のポイントカードシステムの構築を支援します。ポイントカード加盟店における商品購入時のポイント付与のほか、リサイクル推進課が行うレジ袋辞退者へのポイント付与(レジ袋削減啓発事業)などの行政ポイント機能も加えたシステムを整備します。



加盟店での買い物でポイントが加算

☎ 商工課 ☎7150-6085 / リサイクル推進課 ☎7157-8250

産 観光関連事業

予算額 1,510万円

国の緊急雇用対策として、「千葉県ふるさと雇用再生特別基金」を活用し、利根運河交流館で運河の歴史や自然環境を紹介するとともに、今年度から2年間、社会実証実験として観光レンタサイクル事業を実施します。また、流山本町の歴史的建造物を利用し、観光情報の発信拠点づくりを行うほか、地場物産品や民芸品の展示販売、市民交流の場を創設します。



利用が予定される流山本町の建物

☎ 商工課 ☎7150-6085

産 就労支援セミナー企画運営事業

予算額 214万円




子育て中のお母さんを対象にしたセミナー

国の緊急雇用対策として、「千葉県緊急雇用創出事業臨時特別基金」を活用し、ジョブサポート流山(地域職業相談室)来訪者の総合案内、年齢層に応じたセミナーなどを企画・開催し、早期就労を側面から支援します。

☎ 商工課 ☎7150-6085

行 **施設予約システム運営(リニューアル)事業**

予算額 **1,007**万円



自宅のパソコンからも予約ができる

平成16年10月から稼動した施設予約システムの運営および維持管理に要する経費です。平成22年度は、表示画面の説明や操作案内の明確化、回線速度の向上、連続予約を同時に行えるようにするなど、利便性の向上を図るため、システムのリニューアルを行います。

☎ 行政改革推進課 ☎7150-6078


行政

の充実

公・民パートナーシップによる構想実現と効率的、効果的行財政運営

行 **債権回収対策事業**

予算額 **386**万円



市税・国民健康保険料・保育料などのうち、一定額以上で複数が未収となっている債権の徴収業務を、「税制課債権回収対策室」で集約的に実施し、効率的な徴収業務により財源確保に努めます。

☎ 税制課 ☎7150-6072

行 **広報発行事業**

予算額 **4,799**万円



現在、月2回発行している『広報ながれやま』を、平成22年6月から月3回(1日・11日・21日)に増刊し、市の方針や施策、生活に関する情報などを充実させ市民の皆様にお届けします。

「広報ながれやま」2月1日号

☎ 秘書広報課 ☎7150-6063

行 **人材育成基本方針策定事業**

予算額 **150**万円



井崎市長による職員への講話

地方分権の進展により、さまざまな要請に対しこれまで以上に職員の的確かつ迅速な対応が求められるため、平成17年4月に策定した人材育成基本方針を見直し、新たな人材育成基本方針を策定します。少数精鋭による効果的で実効性の高い人材育成の取り組みを進めていきます。

☎ 人材育成課 ☎7150-6068

行 **市民参加条例策定事業**

予算額 **37**万円



昨年7月に開催した自治基本条例市民フォーラム

平成21年4月に流山市自治基本条例が制定されたことにとまなない、市民などの市政への参加を保障するための条例を制定します。

☎ コミュニティ課 ☎7150-6076

行 **男女共同参画社会づくり事業**

予算額 **175**万円



男女共同参画室が開催した再就職支援講座

市民および職員の男女共同参画意識の向上を図るため、新たに策定した第2次男女共同参画プランに基づき情報紙の発行や講演会・講座などの各種啓発事業を展開し、男女共同参画社会の推進を図ります。

☎ 企画政策課 ☎7150-6064

行 **行政評価推進事業**

予算額 **678**万円

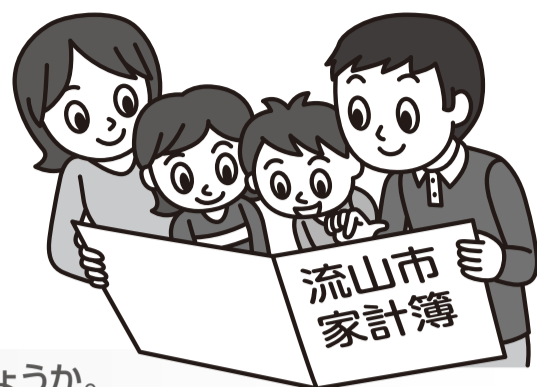


事務の効率化などが話し合われる行財政改革審議会

平成22年度から始まる「後期基本計画」の施策体系にあわせ、外部評価や施策内の庁内経営会議などの実施による新たな行政評価制度を推進します。さらに、評価結果をもとに事務事業の廃止・見直しなどの検討会議(流山版事業仕分け)を実施します。

☎ 行政改革推進課 ☎7150-6078

わたしたちのまちの 家計簿を知ろう!



家計簿に置き換えると
どうなるのかな?

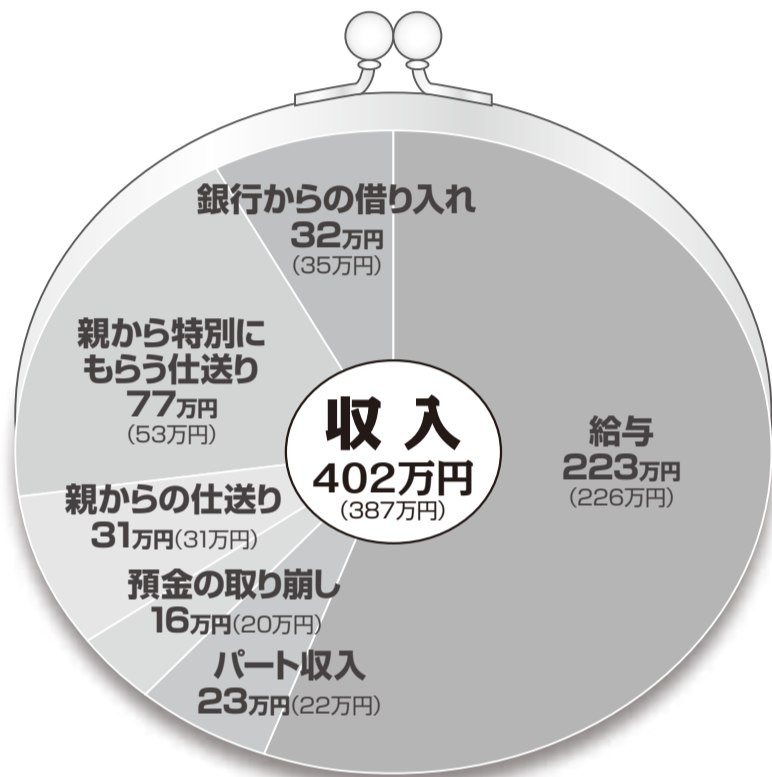
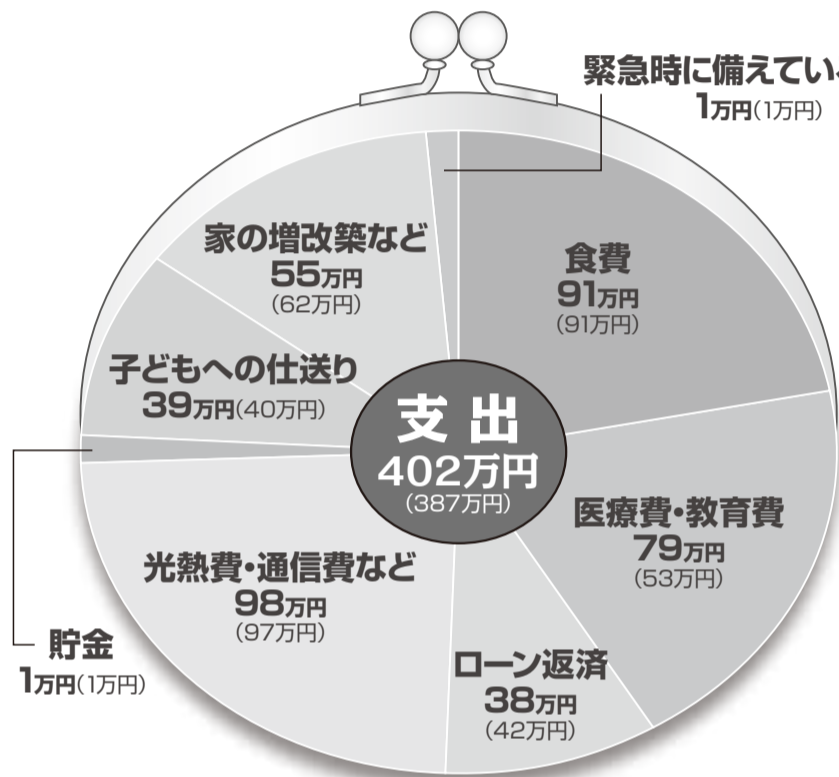
流山市の収入と支出はどうなっているのでしょうか。
ここでは平成22年度のお金の出入りの予定を「家計簿」に例えてみました。
皆さんのお宅の家計と比べてどうでしょうか?

☎ 財政調整課 ☎7150-6071

平成22年度 流山市の家計簿

一般会計予算 401億5,900万円を10,000分の1にして示しています。

※()は平成21年度のもの



家計簿の中身

～ 家計簿に例えたものは実際にはどんなお金になるの? ～

支出(歳出)

- 食費⇒人件費
人件費/市長や市議会議員、市役所で働いている職員に給料を支払っています。
- 医療費・教育費⇒扶助費
扶助費/子どものいる方、障害を持った方、高齢者の方などの生活をサポートしています。
- ローン返済⇒公債費
公債費/借金(地方債)の返済をしています。
- 光熱費・通信費など⇒物件費、補助費等、維持補修費
物件費/専門業者に仕事を依頼したり、業務で使用する機械を借りたりしています。
補助費等/国や県へ負担するお金、流山市がほかの市と共同で運営している火葬場などの費用に対して支出しています。
維持補修費/道路や学校などの施設の維持補修をしています。
- 貯金⇒積立金
寄付があった時や収入の見込みが支出を上回り差額が出た時に、有事に備えて貯金をしておきます。
- 子どもへの仕送り⇒繰出金
繰出金/特別会計に対して支出しています。
特別会計は一般会計とは区別して処理するための会計で、法律で義務づけられているものもあります。
- 家の増改築など⇒投資的経費
投資的経費/道路や学校などの施設建設や改修をしています。
- 緊急時に備えている費用⇒予備費
予備費/緊急な時に対応するために準備している費用です。



収入(歳入)

- 給与⇒市税 市税には大きく5つの税金があります。
市民税/流山市に住んでいる方や会社からいただく税金
固定資産税/土地や家屋など、固定資産を持っている方からいただく税金
都市計画税/市街化区域内に土地や家屋を持っている方からいただく税金
市たばこ税/たばこを買った方からいただく税金
軽自動車税/バイクや軽自動車を持っている方からいただく税金
- パート収入⇒分担金及び負担金、使用料及び手数料、繰越金など
分担金及び負担金/特定の事業に必要な経費を負担していただきます。
例:保育所の保育料
使用料及び手数料/市の施設を利用した時、市の証明書類の発行を受けた時などにいただきます。
繰越金等/前年度から繰り越したお金などです。繰越金は、前年度の収入総額-支出総額で計算します。
- 預金の取り崩し⇒繰入金
繰入金/市が持っている基金(特定の目的や不測の事態に備えて積み立てておく預金のようなもの)を取り崩したお金です。
- 親からの仕送り⇒地方譲与税、地方消費税交付金、地方交付税(普通・特別交付税)など
地方譲与税、地方消費税交付金等/国や県で集めた税金のうち、法令で定められた分が市に交付されます。
普通交付税/国が算定した標準的な支出が収入を上回る地方公共団体に交付されます。
特別交付税/普通交付税における標準的な基準ではとらえきれない特別な事情がある地方公共団体に交付されます。
- 親から特別にもらう仕送り⇒国庫支出金、県支出金
国庫支出金、県支出金/特定の事業など、国や県から用途を指定されて交付されます。
- 銀行からの借り入れ⇒地方債
地方債/市の借金です。施設の建設や改修には多額の費用がかかります。このため現在の市民の皆さんだけでなく、将来の市民の皆さんにも公平に負担していただくよう、借金をしています。最近では国の財政事情により、本来なら税金や地方交付税として入ってくるお金が入ってこないことがあります。その分も借金で補っています。

事業を行うための予算は？

— ご負担いただく税金と一人当りに使われるお金 —

☎ 財政調整課 ☎ 7150-6071

■ 一般会計

※()は平成21年度のもの

市民の方に負担していただく各種税金



市民一人当りに使われるお金 (平成22年3月1日現在の人口: 162,077人)



■ 会計別の予算

区分	平成22年度	平成21年度	対前年度比較	
	予算額 円	予算額 円	増減額 円	
一般会計	401億5,900万	387億3,500万	14億2,400万	
特別会計	介護保険特別会計	70億2,595万	67億9,586万	2億3,009万
	老人保健医療特別会計	2,199万	1億6,926万	△1億4,727万
	後期高齢者医療特別会計	14億4,224万	12億2,394万	2億1,830万
	国民健康保険特別会計	139億1,031万	138億7,502万	3,529万
	西平井・鯉ヶ崎土地区画整理事業特別会計	15億2,315万	19億2,872万	△4億 557万
	公共下水道特別会計	49億3,668万	53億8,154万	△4億4,486万
	小計	288億6,032万	293億7,434万	△5億1,402万
水道事業会計	56億9,673万	50億 684万	6億8,989万	
合計	747億1,605万	731億1,618万	15億9,987万	